

燃える母校愛で  
法政大学と法学部の  
さらなる発展を!  
第29号 2014(平成26)年6月5日

# 法政大学 法学部同窓会報

法政大学法学部同窓会  
金子 征史(同窓会会長)  
小野瀬 敬二(広報委員長)  
〒104-0061  
東京都中央区銀座7-15-5  
共同ビル401号室  
TEL 03(3543)1344  
FAX 03(3546)2608  
E-mail: t.saitoh@hosei-hogakubu-dosokai.jp



ザ・インタビュー ⑳

## 勉強する楽しさを持ちたい

法政大学法科大学院教授・弁護士 高須 順一 氏



法政大学法科大学院教授、法務省法制審議会民法(債権関係)部会幹事も務める高須順一弁護士を、3月上旬、虎ノ門の事務所に向いました。民法改正への意欲と司法試験合格後が本当の勉強であるという熱い思いを語っていただきました。

聞き手：下西孝(同窓会理事)

### 学生運動が残る 大学に戸惑う

大学では、どのような学生だったのでしょうか。

高須 入学は昭和53年で、学生時代のことでは、二つのことを思い出します。1点は、成田空港が開港した年でしたので、まだまだ学生運動が盛んでした。私は埼玉の県立の男子校でのんびりした高等学校生活を送っていましたので、大学に来たら革命がどうのとか、随分違う社会に飛び込んだという思いがして、すごく新鮮な思いと同時にとんでもないところに来てしまったという気持ちもありました。このまま自分が埋没してしまうと何もできなくなってしまうと思い、みんながやらないことをやるうと思いました。それ

### は勉強することでした。 サルトルの「汚れた手」 に刺激される

高須 2点目は、高校3年生までは文学部へ行っで国語の先生をやりながら物書きの真似ごとでもできれば良いと思っていました。3年生のときにサルトルの革命劇「汚れた手」という芝居を見て、もっと世の中で何かに直接関わられる仕事をしたいと思うようになりました。

### いしました。

高須 2009年から法制審議会内に民法(債権関係)部会が作られ民法の研究者がメインですが、裁判官や弁護士、経済界や労働組合の代表などいろいろな分野からメンバーが集っています。東京弁護士会から私が代表として一人、第一東京弁護士会、第二東京弁護士会、大阪弁護士会から各一人、弁護士は合計4人です。

法制審議会の始まりは、百十数年前に初めて民法を作ったときの法典調査会です。このとき梅謙次郎、富井政章ら法政の建学当初の大先生が中心的なメンバーとして、指導的役割を果たされた。

### 法政に対する恩返し

法制審議会民法(債権関係)部会の幹事として大変なお仕事をされています。

遠藤先生から、ボアソナー、梅謙次郎などの流れを高須先生のところで受け止めてくれたというお話しを伺い、これは素晴らしいことだと思ひ、お伺

法律家の次の展開もグローバル化が必要ではないかと思ひますが、その辺のところは、高須 仰るとおりです。今回の民法改正では現代化ということがいわれませんが、その中にはグローバル化も入っていて、国際標準となり得るような法律にしよう。

ただ、法律は、紙に書いて作っただけで動くわけではない。それを使うための仕組みがある。グローバルに展開できる人材や組織が必要。それは民法の改正に留まらないことになりませんが、そのグローバル化に対応できる人材が、法律家の中で十分に育っているかという点、まだまだだと思ひます。法律を変えるのも大変ですが、人を育てる方がもっと大変ですから、長い目で見る必要があると思ひます。

今回の民法の改正で幹事の一人として名前を連ねることになったのは、私を拾ってくれた法政に對する恩返しかも知れないと思ひ、何かの因縁みたいなものを感じています。

### ゼミで 生涯の友ができる

大学時代の想い出をお話し頂けますか。

高須 充実した想い出といえば、ゼミに入っただけです。もう退職されていますが下森先生のゼミです。司法試験に受かるためには普通に勉強していたのでは駄目だという焦りがあり、友達と二人で志願し、2年の後期から、聴講という形でゼミに参加させて頂きました。3年4年は晴れて正

## 平成26年度定期総会 ・懇親会のお知らせ

日時 平成26年7月19日(土)  
受付開始 午後0時(正午)  
場所 アルカディア市ヶ谷(私学会館)3階 富士の間  
東京都千代田区九段北4-2-25  
電話 03-3261-9921  
最寄駅 JR市ヶ谷駅徒歩2分  
東京メトロ有楽町線・南北線、都営新宿線の市ヶ谷駅いずれも徒歩2分  
懇親会費 7,000円  
講演開始 午後0時30分

講師 萩谷 順氏(法政大学法学部教授)  
演題 「アベノミクスの行方」  
萩谷 順氏は、法政大学法学部教授としてだけでなく、日本記者クラブ会員であり、ジャーナリストとしても各方面でご活躍の方です。アベノミクスによって、日本は、果たして本当に政治的、経済的、社会的関係において再生・発展して行けるのか、忌憚のないお話しをお伺いできるのではないかと期待されます。

定期総会 午後1時半頃(講演終了次第)  
懇親会 午後2時頃

※法学部同窓会会員以外の方の参加も歓迎します。講演だけの参加も結構です。事前に事務局に連絡を頂けると助かります。

規のゼミ生として2年間勉強させて頂きました。

日本銀行に勤務し大学の評議員もしている池上君と東京地裁の部総括判事をしてる木納君。この二人とは30年来になります。定期的な会って

振り返れば、一生つき合えるような友達はずいぶんできて、ゼミ合宿もあつたりして、そういうことができたのが学生時代の一番の想い出ですね。

### 合格後が本当の勉強

先生はホームページの中で、勉強を通して、知的興奮を感じることをできる人達を育てたいと書かれています。この辺のところを、法曹界を目指す若い人達にお聞か

高須 大学の学問というのは、勉強そのものにワクワクするものです。勉強は我慢の対象みたいに見極めることが大事だと思ひます。勉強が大変とか大変じゃないとか、そういうことは抜きにして、なりたいたいと思ひたら大変な勉強でもやれば良い。司法試験は難しいので受験勉強に徹しなければダメです。受ければ受験勉強は終わりますが、その後に本当の勉強が待っている。その勉強の楽しさを実感できないと、せっかく受かるまで一生懸命勉強した人が、受かった後は勉強しないということになってしまいませんか。そういう人はそこで実力が止まってしまう。

### 本当の勉強の 喜びを知る

更にこういうところ、学校自体は格付けされてるかも知れませんが、

しかし、格付けされているのは学校であって、学生ではありません。法政の学生もしっかりと志を持って自分の未来のため努力すれば、納得のいく人生を送れると思ひます。大学自体は格付けされていても、皆さんはそうではない。だから、皆さんの将来は皆さんが決めるのだという自覚をしっかり持って欲しいと思っています。

### 学生が格付けされているわけではない

これだけは言っておきたいということがありましたら、お話し頂けますか。

高須 今の偏差値教育の時代では、学校というのは序列化されている。東京大学があって、早稲田、慶應、上智があって、次にマーチ(MRCH)です。よみたくない話があり、学校自体は格付けされてるかも知れませんが、

法政大学法学部同窓会  
新ホームページのご紹介  
http://www.hosei-hodokai.jp  
第4面をご覧ください

### 新総長紹介 田中優子総長

田中 優子(たなか・ゆうこ)  
1952年生まれ。神奈川県出身。

学歴  
1974年3月 法政大学文学部卒業  
1977年3月 法政大学大学院人文科学  
学研究科修士課程修了  
1980年3月 法政大学大学院人文科学  
学研究科博士課程単位取得満期退学

職歴  
1980年4月 法政大学第一教養部専任講師  
1983年4月 法政大学第一教養部助教授  
1991年4月 法政大学第一教養部教授  
2003年4月 法政大学社会学部教授  
2012年4月 法政大学社会学部長(2014年3月まで)  
2012年4月 学校法人法政大学評議員(2014年3月まで)  
2014年4月 学校法人法政大学総長に就任

専門は日本近世文化・アジア比較文化。研究領域は、江戸時代の文学、美術、生活文化。『江戸の想像力』で芸術選奨文部大臣新人賞、『江戸百夢』で芸術選奨文部科学大臣賞・サントリー学芸賞。その他多数の著書がある。江戸時代の価値観、視点、持続可能社会のシステムから、現代の問題に言及することも多い。2005年度紫綬褒章。近著に『カムイ伝講義』『未来のための江戸学』『布のちから』『グローバルゼーションの中の江戸』『鄙への想い』など。

サントリー芸術財団理事、放送文化基金評議員、『週刊金曜日』編集委員、TBS「サンデーモーニング」のコメンターも勤める。



### 法政大学常務理事 就任にあたって

廣瀬 克哉教授  
(法学部)



2014年3月末まで法学部長をつとめて来ましたが、4月1日より法政大学常務理事に就任し、法人本部などを担当することになりました。卒業生・後援会連携室も直接の担当部署となりま

す。学部長在任中のご支援に感謝申し上げますとともに、これからどうぞよろしくお願い致します。グローバル化時代における日本の人材育成の課題は、大学にも大きな変化を迫っています。昨今日本の若者の「内向き」志向が指摘される場面が多いのですが、法政大学の現在の学生を見ている限り、必ずしもそうではないと感じています。すでに法政大学は、日本人の学生の留学派遣(短

期、長期)数では、日本でも有数の実績をもって育つくりのお手伝いにもなっています。ただし、外国人留学生の受入、特に在学する場合、法政大学が国際的な学びの場になっているとはいえない状況にあり、法政で学びたいと選ばれたら、残念な大学づくりをしていく必要があります。いま大学では、文部科学省のスーパーグローバル大学創成支援事業への応募作業を進めているところですが、日本人の学生が普通に法政大学に入學して学ぶことそれ自体が「グローバル体験」となり、世界のどこでも生き残る人材へと育つ場を作ることを目指しています。すでに数多くの卒業生のみならず、世界中の各地で活躍されています。期、長期)数では、日本でも有数の実績をもって育つくりのお手伝いにもなっています。ただし、外国人留学生の受入、特に在学する場合、法政大学が国際的な学びの場になっているとはいえない状況にあり、法政で学びたいと選ばれたら、残念な大学づくりをしていく必要があります。いま大学では、文部科学省のスーパーグローバル大学創成支援事業への応募作業を進めているところですが、日本人の学生が普通に法政大学に入學して学ぶことそれ自体が「グローバル体験」となり、世界のどこでも生き残る人材へと育つ場を作ることを目指しています。すでに数多くの卒業生のみならず、世界中の各地で活躍されています。

が、そんなみなさんとの連携のネットワークをあらためて整備していくことも計画しています。それらも踏まえ、法政大学創立150周年を視野に入れ、中長期ビジョン「HOSHI 2030」の策定に取り組んでいきます。引き続き、卒業生のみならずからのご支援とご鞭撻を賜ればありがたく存じます。

を踏まえ、学生や同窓生の皆様にも身近な法学部でありたいと思います。近年では、学生の皆さんが安心して学べる環境や、同窓会の皆様はじめ社会とのつながりが重視されています。ご支援を宜しくお願いします。グローバル化の流れのなか、法政大学も異文化の中で意思疎通し、相互尊重できる人材育成をめざしています。個々の教員の「グローバル化」も課題です。私自身は、京都で生まれ北海道など国内を転々としただけで、あまりグローバルな人間ではないですが、二度ドイツ留学しました。専攻は法哲学で、法の妥当根拠や市民社会のあり方などがテーマです。二度目の在外研究対象だったワイマール憲法起草者プロジェクトは、明治自治制度創生期の論争で着目されたリバーの評伝をドイツ自由主義的系譜の中で書いています。お世話になった先生にこの話をすると明治自治制度史に関心を持たれ、ドイツ法思想との関連で報告・寄稿する機会を下さいました。自治制度史研究、西洋法・思想継受は蓄積のある分野です。ドイツでは、リバーはともかく、EU統合や市民社会活性化を見据え現代民主主義論の枠内でプロセス再評価が進み、選集も発刊されています。報告は拙いもの

でしたが、思想史の中で現代の課題やその由来を考え、自分の基盤を見直し発信することが大事だと感じました。そして日本の法や政治社会の発展の中に法政大学法学部の歴史があります。こうした問題に自分の足場を視点とできるのは幸せです。学生や卒業生の皆様にも、そのようなアイデンティティを再認識していただけたらと思います。着任翌年に完成したポアソナードタワーから、その後キャンパスも随分と様変わりしました。タワーや新校舎でセミナー等の開催も増えています(一般来場歓迎もあります。大学HPを)。55・58年館に代わる新校舎建設でやや騒がしいですが、是非母校を再訪して下さい。また、雑誌『法政』で、国際法講座の草創期について書く機会があり、晩年には法政大学学長(当時の名称)も務められた、秋山雅之介教授について紹介したこともありまし。そのかつての御蔵書は、市ヶ谷図書館に寄贈され、現在「秋山雅之介文庫」として、私も多大の恩恵を受けております。私の記事をご覧になった退職職員からの御連絡により寄贈経緯が判明し、さらにその後、図書館職員の御尽力で、図書館HP中に、「秋山雅之介文庫」の説明と蔵書リストを入れて頂けることとなり、この恩恵に対してささやかながらも報告することができ、安堵しております。

ております。変化の激しい時代の中にあっても、「秋山雅之介文庫」所蔵の100年以上前の書籍が今日も立派に「活躍」しているように、目の前の時代を見据えながらも、100年以上の未来にも貢献できる研究・教育・行政を、伝統ある法政大学法学部において果たしたいと願っております。所属は法律学科ですが、専門は法律ではなくフランスの言語文化教育です。修士課程まではフランス文学を研究しておりましたが、博士課程以降はフランス語教育法を学びました。現在は専門を授業に生かす方法を模索し、フランスの国語教育にも関心を持っており、例えばレポートや論文の書き方を指導する「基礎ゼミ」という一年生向けの授業に取り組むとき、伝統的に表現力を重視するフランスの教育方法や入試制度のあり方から多くのヒントを得ることが出来ます。その他、授業は主にフランス語を担当しております。法学部の学生は、卒業所要単位中、英語以外の必修選択外国語科目を最大34単位まで履修可能で、最近の若者は「内向き」との評価が聞かれるものの、派遣留学制度を利用して一年間フランスに留学するような意欲の高い法学部生もいます。教師歴10年、理想の授業にはなかなか至りませんが、初心を忘れず、工夫を重ねて参りたいと思っております。

### 法学部 教員紹介②

教授会執行部

法学部長

#### 大野 達司教授

法学部法律学科

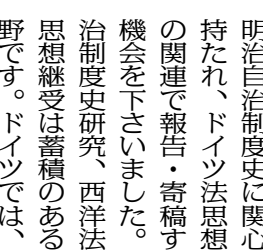


グローバル化と  
アイデンティティ  
廣瀬前学部長を引き継ぎ今年度法学部長となりました。これまでの歴史

教授会主任

#### 森田 章夫教授

法学部法律学科



国際法を担当  
国際法を担当しており、森田です。法政大

#### 近江屋志穂教授

法学部法律学科



専門はフランスの言語文化教育  
法政大学に着任してから4年が経ちました。「法政大学法学部なら申し分ない」と大学院時代の指導教官が述べて下さった通り、教員として、また研究者として、恵まれた環境で務めさせて頂いております。一方、副主任の職務に就いて痛感いたしますのは、教育・研究以外の業務や大学を構成する組織など、大学全体のことをよく知らずに過ごしてきたことです。戸惑いもござ

います。新に仕事を覚えるのは楽しくもありません。これから少しでも法学部のお役に立てるよう努力したいと存じますので、ご指導、ご支援のほど何卒よろしくお願い申し上げます。所属は法律学科ですが、専門は法律ではなくフランスの言語文化教育です。修士課程まではフランス文学を研究しておりましたが、博士課程以降はフランス語教育法を学びました。現在は専門を授業に生かす方法を模索し、フランスの国語教育にも関心を持っており、例えばレポートや論文の書き方を指導する「基礎ゼミ」という一年生向けの授業に取り組むとき、伝統的に表現力を重視するフランスの教育方法や入試制度のあり方から多くのヒントを得ることが出来ます。その他、授業は主にフランス語を担当しております。法学部の学生は、卒業所要単位中、英語以外の必修選択外国語科目を最大34単位まで履修可能で、最近の若者は「内向き」との評価が聞かれるものの、派遣留学制度を利用して一年間フランスに留学するような意欲の高い法学部生もいます。教師歴10年、理想の授業にはなかなか至りませんが、初心を忘れず、工夫を重ねて参りたいと思っております。

# 2013年度卒業生の進路状況

法政大学キャリアセンター市ヶ谷事務課長



大山 賢一

2012年12月1日、2013年度卒業生に対して企業への就職活動が開始されました。本学キャリアセンターでも同日、学内に各業界大手企業24社を招き、企業説明会を実施したところ、学生参加者は延べ約11、700名に上り、予想を遙かに上回る参加者数を得ました。その後、ほぼ毎

一方、依然として厳しい就職状況が続く中、本学の2013年度就職希望者に対する就職決定率は、97.4%(前年比と同じ)でした。2008年のリーマンショック以降大卒者の就職率が低下傾向にある中、本学の比率は、全大学平均値と比較しても良好な数値を維持しており、就職活動における学生の善戦ぶりを示しています。

【業界別就職状況】 法学部生の進路を業界別に見ると、①金融・保険19.6%、②公務員15.9%、③サービス11.8%、④卸・小売10.7%、⑤製造10.4%と注目を集めています。近年、「公務員」が1位を占めてきましたが、今回は「金融・保険」となり、民間



## 残人生

### 四つの目標

高野俊英

(たかの としひで)

(昭和三六年法律学科卒)



一、労働(健康維持) シルバー人材センター

所属、区立中学校で施設管理の仕事をして60〜65時間働いています。

【進学状況】 本学をはじめ他大学院(法科大学院)への進学者は32名であり、内訳は、①法政(8名)、②明治(5名)、③中央、早稲田(各4名)、④東京(3名)、⑤首都大学東京、千葉(各2名)、⑥名古屋、慶応義塾、立教、国士館(各1名)となっています。

【業界別就職状況】 法学部生の進路を業界別に見ると、①金融・保険19.6%、②公務員15.9%、③サービス11.8%、④卸・小売10.7%、⑤製造10.4%

## 鎌倉史跡めぐり

鎌倉法友会主催 組織委員長 柳田正義

エメラルドブルーの瓦屋根が映える洋館の二階から、鎌倉の海が広い中庭とバラ園が一望できる。王侯貴族にもなったような気分になります。

鎌倉史跡めぐり 昨春十一月に鎌倉法友会企画の「鎌倉の大正ロマンを訪ねて」に約五〇



名に参加者がありまし。法学部同窓会からは、大崎さん、私と家族二名、地元の平井さんの計五名の参加でした。

古我邸、笹野邸、吉屋信子記念館、鎌倉文学館、長谷子供会館、早乙女邸、旧山本邸、光則寺等々を説明を受けながら見学し、笹野邸ではご主人自らご案内を頂きました。

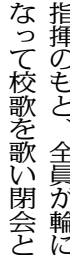
## 印象を与える人間に！

五明教授退職慰勞・古稀を祝う会

藤忠篤同窓会理事) 藤忠篤同窓会理事) 藤忠篤同窓会理事)

法学部同窓会理事長の五明公男氏が法政大学スポーツ健康学部教授の定年退職を祝う会が、今年3月7日(土)にア

法学部同窓会理事長の五明公男氏のお嬢様から花束が贈られました。法学部同窓会からは記念品の贈呈がありました。法学部同窓会の金子会長からは、かつて疎開していた長野県の篠ノ井小学校で五明氏が一年先輩だったなどの紹介がありました。



## 新入会員名簿 (h25.5~h26.4.30)

ふりがな	氏名	学科	卒年
くば けんぞう	久場 健三	法律	昭和39
はやしだ ゆうし	林田 有史	法律	昭和40
やじま しゅういち	矢島 秀一	法律	昭和63
あまの としひこ	天野 敏彦	法律	昭和44
いけがみ さだずみ	池上 貞純	法律	昭和57
くりた やすみ	栗田 靖巳	政治	昭和63
こくた ともしひで	穀田 知裕	法律	昭和52
かまくら たまみ	鎌倉 珠美	法律	平成6
あいはら あつし	相原 淳志	法律	平成26
こばやし ゆうき	小林 佑一	法律	平成26
ふたごいし ゆうすけ	二子石 有佑	法律	平成26
こんどう たいし	近藤 大志	法律	平成26
きはら まさひろ	木羅 昌宏	政治	平成26
まつざか たくや	松坂 拓也	法律	平成26
こばやし ひろと	小林 碩人	法律	平成26
こだま かずき	児玉 千輝	法律	平成26
ばん としひで	伴 俊英	法律	平成26
さとう たけし	佐藤 壮	法律	平成26
おの けい	小野 慶	政治	平成26
さいとう しゅん	斎藤 駿	法律	平成26
おおの みずき	大野 瑞樹	法律	平成24
たまの ともみ	田丸 友実	法律	平成26
しばた まき	柴田 真希	法律	平成26
きくち やすみ	菊池 康美	法律	平成26
とよだ じろう	豊田 次郎	法律	昭和35

元東京都民政局局長 石川 齋

専門部(政経科) 卒業 佐藤 忠篤

法政大学法学部同窓会(総務委員) 理事 鈴木 武志

法政大学法学部同窓会 理事 中島 真介

法政大学法学部同窓会 理事 市川 喜通

中村司法書士事務所 中村 眞一

山崎法律事務所 山崎 正俊

法政大学法曹会事務局長 大塚 孝子

法政大学法科大学院教授 山崎 雅彦

弁護士 山崎 雅彦

弁護士 山崎 雅彦

昭和50年3月卒業 山崎 雅彦

昭和50年3月卒業 山崎 雅彦

昭和50年3月卒業 山崎 雅彦

昭和50年3月卒業 山崎 雅彦

昭和50年3月卒業 山崎 雅彦

昭和50年3月卒業 山崎 雅彦

# 恩師と談笑、両親と記念写真

## 卒業祝賀会を開催

組織委員長 柳田 正義

フォレストガーデンは 会共催の卒業祝賀会を開催しました。卒業生達が多数集まり、久々に会った級友達と楽しそうに談笑する姿が印象的でした。



卒業生達が恩師と談笑したり記念写真を撮ったり、和やかな卒業式らしい情景が随所で見られ、参加されたご両親と記念写真を撮るといふほほえましい場面もありました。



卒業生からお礼の挨拶

宴たけなわの頃、今年の卒業生の桑原政君と近藤大志君から、お世話になった先生方や祝賀会開催の法学部及び法学部同窓会に対するお礼の言葉と卒業生全員に対する激励の言葉が送られました。

### OB達と肩を組んで校歌

最後は、応援団のセレモニーがあり、応援歌やチャイロダーのパフォーマンス等が続き、応援団長のリードのもと、先生方・卒業生・OB・OGが一緒に肩を組み、大きな陣を組み校歌を斉唱し盛り上がりました。近年は、学生達同士で肩を組んで校歌を歌う経験は少なくなっているようで、卒業生にとって何よりの思い出になったようです。

祝賀メッセージ集を配布 直接指導された先生方

# ホームページリニューアル公開

http://www.hosei-hodokai.jp/

同窓会理事・HP担当 岸岡 正比古

前号で御案内しましたとおり、法学部同窓会ホームページをリニューアルしました。

法学部同窓会ホームページは、第一義的には法学部同窓会会員の情報交換の活性化をはかるための情報発信源と位置づけています。

今回のリニューアルにあたっては、現状のホームページの運用も必要です。ペー

ホームページの手直しにとどまらず、将来を見据え、根本的に構造を変更することとし、大学OB会関係のホームページも手掛けている(株)アドクリエイツ様に依頼しました。その結果、新たなURLを取得する一方、ビジュアル、ページ構成とも見やすく、読みやすいデザインにすることができました。

また、今まで現行ホームページに蓄積されたデータも引き継いであります。

会員の皆様にはホームページを活用していただくためには、デザインだけでなく効率的な運用も必要です。ペー



トップページ



組織図のページ



役員挨拶のページ

新ホームページは上記のURLと変わっており、また、現在のホームページには「更新のお知らせ」と新URLを掲載します。なお、現行ホームページの「掲示板」は、法学部同窓会のフェイスブックをご利用下さい。新ホームページから利用手続(アカウント登録)が出来ます。(現行URL) http://www.hosei-hogakubu-dosokai.jp/

# 箱根の集い

## 同窓会理事会・忘年会

同窓会理事 大崎光雄

(昭和43年卒)

や諸先輩からの祝福のメッセージ等を集めた小冊子「贈る」を卒業してゆく学生達への餞として渡し、卒業生達から好評を戴いております。



所、箱根神社を巡り湖畔の「おそば屋」で一杯。その後小田原駅前先輩と別れて、私はお城と二宮神社を散策し、心地良い気分が帰宅の途につきました。

天候にも恵まれて楽しい集いの旅となりました。このような絆の繋がりがいつまでも続くことを願っております。

### 理事会だより

事務局長 齊藤友嘉

箱根強羅の法政箱根荘で年末恒例の理事会兼忘年会がありました。理事お酒や珍味等の差し入れもあり飲んで唄って、また呑んで、合間にプレゼント品やお年玉など数々の趣向で盛り上がり、夜の更けるのも忘れて楽しい忘年会となりました。

翌朝早く温泉に入り集合写真をとって散会。先約束をし、再びゆっくりと温泉を楽しんだ後、宿を出発。ケープルカーの中から快晴の富士山を拝み、船から芦ノ湖の素晴らしい風景を堪能し、関

理事会は、平成二五年(昨年)度も、概ね一か月に一回のペースで開催されました。

これらのテーマを総務委員会が中心となり検討した結果、平成二六年三月六日開催の理事会にて、①会則一部改正、②青年部会則制定、③運営規程一部改正、④会費処理規則一部改正、⑤終身会費基金特別会計規則及び⑥特定事業基金特別会計規則制定、⑦慶弔規程制定を行いました。

# 社会の第一線で活躍される

## 皆さんの力を同窓会にも

青年部委員会委員長 後 藤 睦



皆さま、こんにちは。法政大学法学部同窓会青年部委員会委員長の後藤睦です。

大変緊張しているところではありますが、皆様のご協力を賜り、青年部委員会を盛り上げてまいりたい所存でありますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

代々くらの会員の皆様と、名刺交換会などの企画をし、ビジネスでもお役に立てる企画をしていきたいと考えております。皆様にも、色々とご意見をいただき、よりよい方向に進めていきたいと思っております。どうぞお力を貸していただきませう、ご協力をお願いいたします。

同窓会は、卒業生のための交流の場であるとともに、在校生の支援を図るという大きな目的をも

### 会費は同窓会活動の源泉

会費納入のお願い 財務室長 大塚孝子

こうした同窓会活動の源泉となるのは会費です。会費は、法学部卒業生祝賀会、年2回の会報発行、総会の開催、在校生との懇談会、ホームページの運営等同窓会活動のために使われています。年会費は4000円、終身会費は8万円です。

会費の振込用紙は、毎年6月頃に発行される会報、総会案内と一緒に送ります。ゆうちょ銀行からの振込用紙のため、銀行への送金を希望される場合は、みずほ銀行、東京中央支店、普通預金、口座番号85558615、口座名義法政大学法学部同窓会宛お振込み下さい。

社会福祉法人シルヴァーウィング  
常務理事 **石川 公也**  
〒104-0041 東京都中央区新富一丁目一四一六  
電話 〇三三五五三二二八  
昭和53年3月 法学部政治学科卒  
遺言コンサルタント/行政書士・宅地建物取引主任者  
法政大学校友連合会東京校友会日黒支部事務局長  
〒152-0002 東京都目黒区日黒本町3-13-113  
電話 03-3381-1010  
FAX 03-3379-3340  
Eメール hokutsumi@silvawing.jp  
昭和63年3月法学部政治学科卒  
母校の帰りにはヘルシー料理で

中華料理 **大古久塔**  
千代田区富士見二丁目二十番六  
電話 03-3234-5736  
J R飯田橋駅西口近く 元警察病院裏